

2022年4月4日

株式会社ナ・デックスと「ESG 経営支援ローン」を成約

株式会社三菱 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 はんざわ じゅんいち 半沢 淳一、以下「当行」）は、お客さまの ESG（環境・社会・ガバナンス）の取り組みを支援・サポートする ESG 評価型融資商品である「ESG 経営支援ローン（以下、「本商品」）」の取り扱いを行っております。

本商品の ESG 評価は、株式会社三菱 UFJ フィナンシャルグループの一員である三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社（以下、「MURC」）をサービス提供者、グリーンファイナンスの認証実績のある株式会社日本格付研究所（以下、「JCR」）をサポート企業としております。MURC が ESG に関する独自のチェック項目に基づき、お客様の ESG に対する取り組みを評価、スコアリングを付与するとともに、JCR との連携で客観的な評価を実施し、課題等もお客様にフィードバックします。本商品は、評価結果が一定以上の企業を対象とした評価型の融資商品となります。

2022年3月31日、株式会社ナ・デックス（代表取締役社長 高田寿之）は、本商品にてコミットメントライン契約を開始いたしました。

当社グループは、1950年の設立以来、「企業の発展を通じて 社員の幸福と 社会の繁栄につくす」を社是として、自動車業界のみならず、日本のモノづくりに貢献すべく事業を展開してまいりました。現在、労働人口減少や地球温暖化への対応など製造業を取り巻く市場環境が大きく変化する中で、省人化・自動化（ファクトリーオートメーション）、省エネ化（カーボンニュートラル）などモノづくりのあらゆるニーズにお応えするためのトータルソリューションプロバイダーとして、環境・社会課題の解決に貢献すべく、ESG 視点によるサステナビリティ経営を推進しております。今回の ESG 評価取得をきっかけに、今後更なる ESG への取り組み強化を図って参ります。

【高く評価を受けた ESG に関する取り組み】

- ✓ 「ナ・デックスグループ中期経営計画（2021～2023）」において ESG の取り組みの推進を掲げた企業方針を策定・公表
- ✓ 環境（E）では、顧客企業の省エネに貢献する製品・サービスの提供等により、自社のサプライチェーン/バリューチェーン上で発生する環境負荷の低減に貢献
- ✓ 社会（S）では、顧客満足度向上のための活動や、製品使用時の安全性を向上させるための取り組み、顧客の個人情報を適正かつ安全に取り扱うための取り組み等を適切に実施
- ✓ ガバナンス（G）では、全社的なリスク管理体制を構築されており、その上で一般的な事業リスクに加え、情報セキュリティや新型コロナウイルス感染症の拡大等の新興リスクについても特定・分析し、その内容を開示

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーパス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまの ESG の取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

以上